



# 帯広西ロータリークラブ

## 第2046回例会

### 2014.6.5

# 会報



#### ■RI第2500地区テーマ■

「讚えよう地域を!クラブを!会員(自分も)を!  
ロータリーとの出会いに感謝!



#### ■クラブ・テーマ■

「ロータリークラブに出席し、ロータリーを楽しもう」  
(Attend at the Rotary Club, and let's enjoy a rotary)

### ゲスト紹介

NPO法人 とかち馬文化を支える会  
専務理事 旋丸 巴様

### 会長報告

齊藤憲生会長

みなさん、こんにちは。会長報告をいたします。先週の金曜日に豊成保育所に行って、植樹をして来ました。奥田幹事、奥担当社会奉仕委員長、森房明広報副委員長、お疲れ様でした。幹事に聞いたら、あの辺は地盤が悪いと言う事なので、植えた木々が根付くか少し心配です。



今日はふるさと納税の話を行います。以前にも話しましたが、私は生まれが浦幌で、浦幌に中学校3年生までいました。そんな関係で、何か浦幌に恩返しが出来ないかと考え、税理士と相談したところ、「ふるさと納税」の事を教えて頂き、早速、実行してみました。

ふるさと納税は2008年に創設され、原則として、所得税・個人住民税の2000円を除く部分の税額が控除、寄付した金額のほぼ全額が税額控除され、なおかつ多少ではありますが故郷を支援するという意味では良いのかなと思っています。今年は東北大震災で未だ立ち直っていない、第二の故郷である岩手県、盛岡にと考えています。盛岡はまだ良いようですが、気仙沼、田老町、陸前高田、など、僅かですが一年単位で支援していければと思っています。最近、その浦幌か

らのお礼と言う事で、ジギスカンとウィンナーのセットが届きまして、ウェブで調べたら、かなりの自治体が、例えば夕張ならメロン、山形なら佐藤錦と、寄付金のお礼と言う事で寄付金者に物を贈呈しているようです。これも調べたら、平成24年にふるさと納税をされた方が全国で約10万人、少し少ない感じがします。まだ制度としては定着してないんですね。ふるさと納税、皆さんもどうでしょうか。

最近、暑い日が続きます。一昨日、6月3日、37.8度と言う事で、音更町駒場が全国一の暑さを観測、この気温、道内では90年ぶりの気温とか、私は朝から晩まで家の中で仕事していますが、外でのお仕事、更にはゴルフ、熱中症に気を付けて、十分な水分補給をして、健康に気を付けてお願いします。

以上で簡単ですが、会長挨拶を終わります。ありがとうございました。

### 会務報告

奥田頼昌幹事

①帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 6月13日(金)  
午後6時30分  
場 所 ジグザグ



②帯広西RC、夜間例会開催のご案内  
(高松RC友好関係訪問例会)

日 時 6月13日(金)午後6時30分  
場 所 北海道ホテル  
※尚、6月12日(木)の繰下げ例会と致します。

ニコニコ 6月5日 25,000円  
献金 累計 483,000円 (6月5日現在)

2014年 6月 ロータリー親睦活動月間



会 長 齊藤 憲生 副会長 佐藤 聡 会場監督理事 横田 幸宏 発行：広報委員会  
幹 事 奥田 頼昌 副会長 石原 英樹 プログラム委員会理事 太田 豊 委員長 北川 勝啓 (副)森 房明



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

- ③帯広東RC、創立30周年記念式典開催のご案内  
 日 時 6月15日(日)午後2時30分より  
 場 所 とかち館  
 ※尚、6月10日(火)の繰下げ例会と致します。
- ④帯広北RC、移動例会開催のご案内  
 日 時 6月20日(金)午後0時30分  
 場 所 北の杜
- ⑤帯広西RC、スポーツ大会・年度末最終夜間例会開催のご案内  
 日 時 6月26日(木)  
 ゴ ル フ 帯広国際CC 11:00スタート  
 (スタート30分前集合)  
 パークゴルフ 十勝川水系パークゴルフ場  
 10:00集合  
 例 会 北海道ホテル 18:30より
- ⑥各ロータリークラブ年度末最終夜間例会開催のご案内
- ・帯広東ロータリークラブ  
 日 時 6月24日(火)午後6時30分  
 場 所 帯広ワシントンホテル
  - ・帯広ロータリークラブ  
 日 時 6月25日(水)午後6時  
 場 所 ホテル日航ノースランド帯広
  - ・帯広北ロータリークラブ  
 日 時 6月27日(金)午後6時30分  
 場 所 ホテル日航ノースランド帯広
  - ・帯広南ロータリークラブ  
 日 時 6月30日(月)午後6時30分  
 場 所 北海道ホテル
- ⑦例会終了後、定例理事会を開催致します。

- 奥 敏則会員 26日に豊成保育所で植樹を行ってきました。
- 太田 豊会員 本日のプログラム委員会担当例会、よろしく願いいたします。
- 立崎 貴之会員 大友会員のホールインワン記念コンペにおいて、86で回ってなんと優勝しました。とてもうれしかったです。ありがとうございました。
- 上野 裕司会員 大友さんのホールインワン記念コンペで準優勝しました。ありがとうございます。
- 渡部 省一会員 大友会員のホールインワン記念コンペでニアピン賞を2個いただきました。それとパーティー3個とりました。スコアは聞かないください。順位は7位でした。次、頑張ります。
- 本田美喜男会員 大友会員のホールインワン記念コンペで真中賞をいただきました。
- 菊池 俊博会員 先日、大友会員のホールインワン記念コンペに参加させていただき、「ホールインワン賞」をいただきました。帰宅後、息子よりホールインワンすごいね！と私がほめられました。

## ニコニコ献金

披露 三野宮 功会員

川田 章博会員 川上会員の記念祝賀会に、たくさんの出席をいただきありがとうございました。



平田 利器会員 大友会員ホールインワンコンペで3位に入り、賞品もたくさんいただきありがとうございました。

茨木 雅敏会員 5月30日、次女夫婦に男の子が生まれ、じっちゃんになりました。

近藤 誠勝会員 帯広市自家用自動車協会、無事終了ありがとうございました。

笹井 祐三会員 お久しぶりです。記念ゴルフで、はずみがついて出てまいりました。



## プログラム委員会



みなさんこんにちは。本年度第4回目の担当例会を開催させていただきます。委員会のテーマとしまして帯広市の身近な話題を取り上げてきたわけですが、1回目が商工会議所について、2回目がオーバル、3回目が北の屋台、そして今日がばんえい競馬についてということであります。過去には、ばんえいの振興室長、或いは唯一の女性調教師の方に講師をお願いして、例会にきていただいたことがあるように聞いております。

ばんえい競馬につきましては、2007年の単独開催決定以来、度重なる存亡の危機を迎えてきたわけですが、そのような中、側面から支援されてきたNPOとかち馬文化を支える会専務理事、作家でもあられる旋丸 巴さんをお迎えして、「馬王国・十勝の馬文化」と題して、講演していただきます。仮にこんにちは、オーバル、北の屋台、ばんえい競馬がなかったとしたら、帯広は大変さびしい街になっていたのではと思っております。

そして、ばんえい競馬の振興支援、ばんば文化の伝承及び帯広競馬場の観光拠点化を目的に設立されました「ばんばとともに地域振興をはかる会」会長の川田会員、越智会員もいらして旋丸さん非常にやりにくいかもしれませんが、皆さんにばんえいのイメージを変えていただくようなお話をしていただきたく、よろしく願いいたします。



旋丸 巴さん

皆さんこんにちは。只今、ご紹介いただきました旋丸(つむじまる)と申します。旋丸はペンネームでして、つむじまがりのつむじまると覚えていただければ幸いです。私は大阪で生まれまして、芦屋で育ちました。9歳の時、神戸の乗馬クラブで初めて馬に乗りまして、馬の虜になってしまい大学も本当は帯広畜産大学に入らなかったのですが、馬にかまけていたせいで江別の酪農学園大学に行きました。そのあとは競馬の図書出版に入りまして、ずーっと馬に関係した仕事をしてきました。そして22年前にやっぱり馬のいるところがいいなと思い、十勝にやってまいりました。どうして日高に行かなかったのかという風に聞かれることがあります。日高にはサラブレッドは年間8000頭生まれて20000頭くらいが繋養されていますが、十勝にはいろいろな種類の馬がいて、馬文化があるので十勝を選びました。

自己紹介はこれくらいにして、皆さんご承知の通り、7年前にばんえい競馬の存廃問題が起こりまして、その時思ったのが、こんないいものが無くなったら、もったいないなということでした。ばんえい競馬のルーツは馬耕だけではなく、冬は馬そりにこたつを積んで子供たちを運んでいたり、山から木を切り出す時に馬にひかせていたり、豆を出荷する時の馬車に使っていたり、馬にどんころを引かせて豆の脱穀に使っていたというような歴史があります。そして、その時使っていた馬を草競馬に駆り出したということになります。それが現在のばんえい競馬の元だったということは皆さんご承知の通りです。

では、なぜ、それが文化につながるかというと①馬耕を伝えるものだから②世界に一つだからということを理由に挙げる方々がいますが、私は違うと思っております。①でいうと今現在でもトラクターが入らない土地を

やむを得ず馬を使って耕作している現役の方が、おられます。伝承が目的だとなれば、その方が今でも伝承しているわけです。②については世界に一つなんてものは、他にいっぱいあるわけです。子供が書いた絵だって、世界に一つには変わりないでしょう。

昭和30年代には大阪の町中を馬車が走っておりました。これが当時の様子ですが、馬の水飲み場や、馬のアパートがあちこちにあり、こういった光景は日本ばかりではなく、世界中いたるところにありました。それが40年代のモーターゼーションでぐっと馬が減ってしまい、一説によると北海道に50万頭いた馬が一気に2万等頭まで減ってしまったという資料もあります。

先ほどご覧いただいたように、馬そりを引っ張ったり、材木を切り出したり、どんころを引かせたりといった風に馬にけん引させているという形が文化として残っているところはありません。この馬にけん引させる人、馬、道具、技術といったものが生きた形（保存会等ではなく）残っていて、進化し続けているのが唯一ばんえい競馬であります。だからこそこれを残していかなければならないというのが、私の考えです。確かにギャンブルではありますが、そのお金で運営されており、賞金を励みに人、馬、道具、技術といったものが進歩して、そのことが文化となり、ああいった大きな馬が残っていくことになるので、ばんえい競馬存続に尽力しています。

それとはほかに、十勝にはたくさんの種類の馬がおります。ばんえい競馬だけではなく、そういった多くの馬たちの馬文化を支える、基地となればいいと私は思っております。しかし農用馬は年々生産頭数が減っておりまして、昭和40年代には3700頭、ばんえい競馬が盛んなころには8700頭いたのが、昨年は1000頭を割ろうかというところまで来ております。貴重なばんえい競馬を守り、馬文化の基地を作るためには、私が言葉で皆さんにお伝いするよりは子供達を連れてきて馬にじかに触れてもらうことの方が、はるかに効果があります。

今まで色々とお話しさせていただきましたが、貴重なばんえい競馬を守るだけではなく、これからは皆さんが商売や生きた歴史教材として、よその地域がまねしようがないこの独特の地域資源であり文化であるばんえい競馬を活用していただきたいと思っております。

最後にばんえい競馬ばかりではなく、馬文化というものも大事にさせていただくことをお願いいたしまして、私からのお話とさせていただきます。本日はありがとうございました。



謝 辞 齊藤会長